⚠ レンズ一般に関する注意事項

高温（60℃以上）や急激な温度差はレンズを傷めます

禁止

●高温（60℃以上）にさらされたり、急激な温度差にあうと、コート膜にヒビ割れを生じる原因となります。

●メガネを熱湯で洗ったり、ヘアドライヤーなどの熱風に当てないでください。又サウナでは使用しないでください。



禁止

●熱い油やアイロン、ストーブ、焼肉のコンロやホットプレート、火の付いたタバコなど高温のものに近づけないでください。

禁止

●炎天下の車内は70℃～80℃近くになりますので、車内にメガネを放置しないでください。



禁止

●炎天下の砂浜は高温になりますので、メガネを放置しないでください。

●熱によってレンズやフレームが変形し、レンズがフレームから脱落する可能性があります。

●熱によるレンズの変形で度数が変化し、見え方に悪影響を及ぼす可能性があります。

〈調光レンズはさらに下記にご注意ください〉

●調光レンズの濃度は紫外線の強さや、温度により左右されます。強い紫外線を受けると発色が促進されますが、レンズの温度が高くなると発色が抑制されます。紫外線が強くても温度が高い夏季などではわずかに色づく程度にしか発色しない傾向があります。

●夏季にまぶしさを防ぐ場合には、別途サングラスの併用をお勧めします。

●傘や帽子で紫外線を遮ったり、紫外線カットガラスに覆われた車の中では、調光レンズは濃くなりません。

●調光レンズは紫外線の影響等で徐々に経年劣化し、濃度の低下や色調の変化を生じます。レンズ表面のキズが劣化を促進する場合がありますので、お取扱いにはご注意ください。

お手入れのご注意

拭く

メガネが濡れた時

レンズが濡れた時はすぐに拭き取ってください。濡れたまま放置され、乾いてしまうと、水跡がシミとなって取れなくなり見えにくくなります。また、フレームは樹脂の変色・変質の原因になります。

禁止

酸性・アルカリ性の洗剤（石鹸、ハンドソープ、ボディソープ等）は使用しないでください

レンズを洗われる際、酸性・アルカリ性の洗剤を使われますと、コート膜が劣化しはがれる原因となります。中性洗剤を薄めた液をお使いください。

洗って拭き取る

薬剤や洗剤、化粧品などがついたときはよく洗い流し、拭き取ってください

カビ取り剤、薬剤（トイレ・浴用洗剤）や酸性・アルカリ性の洗剤、化粧品、整髪料、ヘアスプレー、油、汗、レモンなどの果汁などがついた時は、すぐに水洗いをしてよく洗い落として拭き取ってください。そのままにしておきますと、レンズにシミなどが残り、取れなくなったり、コート膜が剥がれたりします。

超音波洗浄機の長時間のご使用は避けてください

長時間超音波洗浄機をご使用になりますと、レンズが傷む原因となります。メガネを上下左右に揺すりながら、1分以内を目安にご使用ください。

洗浄機内にメガネを浸けっぱなしにすることは避けて下さい。また、ご使用の際はメガネレンズの凸面を下にして置かないでください。レンズを傷めることがあります。べっ甲枠などフレームの素材や形状により超音波洗浄機をご使用いただけない場合があります。

〈偏光レンズのご注意〉

禁止

●車のフロントガラスの種類（熱強化ガラス）やオートバイのヘルメットシールドの素材によってはゆがみが見える場合があります。その場合は視界が悪くなりますので使用しないでください。

禁止

●偏光レンズは水分の影響により変質し、使えなくなる可能性があるため、水、洗浄剤等の液体や超音波洗浄機には浸けないでください。

また、お風呂等の多湿環境では使用しないでください。濡れてしまった場合には、レンズ表面及びフレームの溝等に付着した水分をすぐに拭きとってください。

●携帯電話、パソコン、テレビなど偏光板を使用している液晶画面は、機種や見る角度によっては暗くなったりゆがみが見える場合がありますのでご注意ください。

〈カラーレンズについてはさらに下記にご注意ください〉

●強い紫外線下でのご使用が続くと、色の変化が起こりますのでご注意ください。

●ハードコートのみのカラーレンズはお湯や水に浸けないでください。色が抜けることがあります。

○お客様のレンズデータ○

●商品名

●種類　☐単焦点　☐遠近両用　☐遠近両用（中間重視）　☐中近　☐近用ワイド

●素材　☐プラスチック　☐調光　☐偏光

●コート名

●カラー　カラー名

濃度　　%

●運転及び路上使用適合性　☐運転及び路上使用不適合　☐夜間・夕暮れ時の運転及び路上使用不適合

●UVカット加工の有無　☐あり　☐なし

	S	C	AX	プリズム	ベース	ADD
右						
左						

●ご購入日　　年　　月　　日

●受注番号

＊フォグレスコートの取り扱いについては、「フォグレスコート取扱説明書」も合わせてお読みください。

眼鏡店様へのお願い

当社のメガネレンズをお求めのお客様には、十分な使用説明をしていただくと同時に、この取扱説明書を必ずお渡しください。

メガネの取り扱い方

❶ メガネを掛ける時

テンプル（つる）をきちんと開いて、顔に添わせながら正面より、ゆっくり掛けてください。この時、テンプルの先で目や顔を突かないようご注意ください。

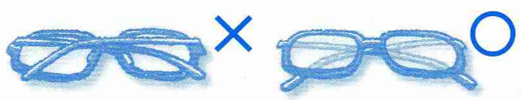
❷ メガネをはずす時

テンプル（つる）を持って、顔に添わせながら、正面よりゆっくり行ってください。片方のみを持って無理にはずしますと、破損、変形、ゆるみ等の原因となります。

禁止

❸ メガネを置く時

レンズの凸面を上向きにして、置いてください。下向きにしますと、レンズにキズが入る原因になります。



❹ 拭く時

レンズを拭くときは、拭く方のレンズの外側を持ってレンズ専用メガネ拭きでそっと拭いてください。なお、メガネ拭きに砂や埃などの硬い異物がついた状態で拭き取ると、コート膜のキズやハガレの原因になります。

❺ レンズにゴミやホコリ等が付着している時

レンズにゴミやホコリ等が付いている時は、まず、水洗いをしてからティッシュペーパー等で水気を取り、レンズ専用メガネ拭きで拭いてください。から拭きしますと、キズの原因となります。

❻ 汚れがひどい時

汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めた液で軽く洗い、水でよくすすぎます。あとはティッシュペーパーで水気をとり、専用のメガネ拭きで軽く拭いてください。

❼ 使用しないとき、保管する時

持ち運びする際や使用しない場合は、手入れをしたうえで、メガネケースに入れてください。また、保管の際は、防虫剤、洗剤、化粧品、整髪料、薬品等の入った場所に保管しないでください。レンズ、フレームの変質、変色、劣化の原因になります。

❽ レンズに衝撃を受けた時

一度衝撃を受けたレンズは、割れていなくても強度が低下する危険があります。キズ、欠け、ひずみなどの不具合が生じた場合には交換してください。

❾ つけ置きタイプのメガネ洗浄剤を使用する時

つけ置きタイプのメガネ洗浄剤は、長時間や頻繁に使うとコート膜にダメージを与えてしまいます。洗浄剤の取扱説明書等で指定された使用時間を厳守してください。

❿ 汚れが拭きとりやすいコートのお手入れ

市販のクリーナーや洗剤等のご使用の際は、クリーナー等の成分がレンズ面に残らないようお拭き取りください。クリーナー等の成分が残りますと、コートのレンズ表面のすべり感が低下することがあります。そのような場合はクリーナー等の成分をよく洗い落とすことにより、元のすべり感が戻ります。

＊裏面もお読みください。

メガネレンズを快適に、そして安全にお使いいただくために

メガネレンズ 取扱説明書

2021年1月改訂

この度は、弊社のレンズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。安全に正しくご使用いただくために、この取扱説明書は必ずお読みください。

また、いつでも読み直せるよう、大切に保管してください。

なお、小さなお子様には保護者が読んで、わかるように説明をしてください。再入手をご希望の場合は、ご購入店もしくは弊社ご相談窓口までご連絡をお願いします。

⚠ 定期点検のおすすめ

フレームやレンズは経年変化によって素材が劣化し、収縮・変色などが起きる場合があります。それにより度数が合わなくなることがありますので1年ごとを目安にご購入店で点検を受けてください。

〈表示とその意味〉

⚠ 警告	誤った取り扱いをした時に重傷・失明など、重大な結果になる可能性があることを示しています。
⚠ 注意	誤った取り扱いをした時に傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定されることを示しています。
⚠	一般的な注意が必要なことを示しています。
禁止	特定の行為の禁止を表します。
指示	特定の行為の義務づけを表します。

弊社のレンズについてのご相談は、
ご購入店、または下記のご相談窓口までお問い合わせください。

製造販売元　セイコーオプティカルプロダクツ株式会社

お客様相談室　TEL: 03-6747-2020

〒103-0015　東京都中央区日本橋箱崎町18-10

https://www.seiko-opt.co.jp/

〈ご購入店〉

⚠警告 レンズ一般に関する警告事項

保護具と併用

プラスチックレンズでも強い衝撃があれば破損し、破片で目や顔に重傷を負う可能性があります

サッカーや野球などの接触プレーのある激しいスポーツの際、ボールや固いものがぶつかったりした場合、レンズが破損し破片で目や顔に重傷を負うことがあります。失明に至る場合もありますので、破損の可能性のある場合は、保護具（ゴーグルなど）と併用してください。



濃いカラーレンズでの運転および路上歩行時の使用は大変危険です

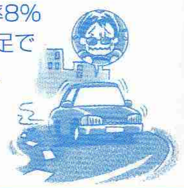
カラーレンズではトンネル内や、屋内の暗い場所、夜間・夕暮れ時の運転や操縦および路上での歩行には不適当であり、場合によっては光量不足で視力が低下し大変危険です。



禁止

昼間の運転および路上歩行時の使用の禁止

濃度おおよそ92%以上（視感透過率8%以下）のレンズは、昼間でも光量不足で視力が低下することがありますので、運転や操縦および路上での歩行には使用しないでください。



禁止

調光レンズ（紫外線を受けると色が濃くなるレンズ）はトンネルや暗い場所での使用は危険です

色が濃くなった状態で光を遮断しますと色は淡くなりますが、時間がかかります。トンネル内や屋内駐車場等の暗い場所、夕暮れ時は急には淡くなりませんので、視力が低下し大変危険です。これらの場所や時間では運転や操縦および路上での歩行には使用しないでください。

禁止

特殊カラーレンズでの運転および路上歩行時の使用の禁止

青、緑、赤などの鮮やかなカラーレンズは信号光が見えにくくなりますので運転や操縦および路上での歩行には使用しないでください。

禁止

太陽や強い光を直視しないでください

カラーレンズの濃淡や紫外線カットの有無にかかわらず、太陽や強い光を直視しないでください。目に重傷を負ったり、失明に至る場合もあります。



禁止

夜間・夕暮れ時の運転および路上歩行時の使用の禁止

濃度おおよそ25%を超えるレンズ（視感透過率75%未満）では、光量不足で視力が低下することがありますので、夜間・夕暮れ時の運転や操縦および路上での歩行には使用しないでください。

⚠注意 レンズ一般に関する注意事項

保護具と併用

特殊作業の保護機能はありません

本製品は目の屈折を補正するための普通のメガネレンズです。強い衝撃には、たとえプラスチックレンズでも破損します。衝撃や溶接作業・特殊用途用紫外線・レーザー光線・X線などから目を守る保護機能はありませんので、これらの作業に使用する場合は、専用保護具と併用してください。



禁止

見え方に異常があるときは…

レンズのキズやくもり、ひび割れ及び反射防止コート膜はがれ等によって見え方に異常を感じたら、直ちに使用を中止し、ご購入店にご相談ください。視力が低下したり、光が当たりますと乱反射して見えにくくなります。夜間の運転には使用しないでください。

禁止

UVカットレンズのご注意

UVカット加工は、通常使用の状態での有害な紫外線をカットする程度の加工で、業務用の紫外線保護メガネとしては使用できません。

禁止

太陽光のあたる場所に置かないでください

メガネは、そのままの状態で太陽光のあたる場所に置かないでください。凸レンズの場合、その集光作用により、周囲を焦がす恐れがあります。

運転や操縦などは使用のための視力確認とメガネに慣れてからのご使用を推奨します

メガネを使用し運転や操縦をする場合には、運転や操縦が可能な視力が出ていることをご確認ください。また、見え方や使い方に慣れないうちの運転や操縦は、距離感がつかめず危険です。階段の昇り降り、段差のある場所での歩行なども同様です。万一慣れない場合には、ご購入店に改めてご相談ください。

禁止

※ただし遠近両用（中間重視）・中近・近用ワイドの累進屈折力レンズは、運転や操縦時には絶対に使用しないでください。

ミラー加工レンズのご注意

ミラーコート加工レンズは、レンズ表面の反射の影響により、映り込み等が発生する場合があります。使用する際にはご注意ください。

レンズのくもりにご注意

温度・湿度の差や変化でレンズがくもる場合があります。特に撥水コート付きのレンズは、その特性でくもりやすい傾向があります。また、ゴーグルやヘルメットを装着しますと、レンズがくもる可能性が高くなります。スポーツや運転中にくもった状態で使用しますと、大変危険ですので、直ちに使用を中止し、くもりを拭き取ってから使用してください。また、タバコの先から出る副流煙などがレンズに直接あたると、くもる場合があります。同じく、くもりを拭き取るか水洗い等でくもりを取り除いてから使用してください。

⚠警告 累進屈折力レンズ［遠近両用（中間重視）・中近・近用ワイド］警告事項

禁止

累進屈折力レンズ［遠近両用（中間重視）］の運転の禁止

- 運転や操縦には絶対に使用しないでください。

禁止

累進屈折力レンズ（中近）の運転の禁止

- 室内で使用し、屋外では使用しないでください。
- 距離が離れるほど見えにくくなります。運転や操縦には絶対に使用しないでください。
- 屋外作業やスポーツなどにも、使用しないでください。



禁止

累進屈折力レンズ（近用ワイド）の運転の禁止

- デスクワークや手元作業専用として使用し、屋内外を問わず歩行時などには使用しないでください。
- 距離が離れるほど見えにくくなります。運転や操縦には絶対に使用しないでください。
- 屋外作業やスポーツなどにも、使用しないでください。
- 室内でも階段の昇り降り、段差のある場所ではピントが合いにくいので、使用しないでください。

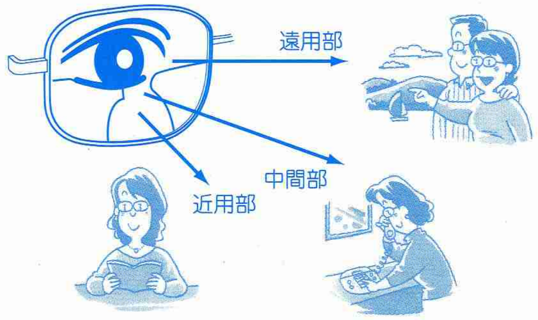


⚠注意 累進屈折力レンズ［遠近両用・遠近両用（中間重視）・中近・近用ワイド］注意事項

慣れないうちはレンズ側方部にゆれ・ゆがみを感じる部分があります。その場合は視線の移動に注意し、ゆれ・ゆがみを感じない範囲でご使用ください。 万一慣れない場合は、ご購入店に改めてご相談ください。
※見える範囲はレンズの種類や度数によって異なります。詳しい見え方やレンズの違いについては、ご購入店でご確認ください。

遠近両用・遠近両用（中間重視）

図のような視線の使い方で、遠く・中間距離・近くを見ることができます



遠くを見る時

レンズの中心より上部で見てください。
あごを少し引くような感じでご覧ください。

中間距離を見る時

レンズの中心よりやや下部で見てください。
あごを上下させて、 はっきり見えるところを探してください。

近くを見る時

自然に視線を下げ、レンズの下部で見てください。
文字を読むときは視線はそのままで、 頭を左右に動かしてご覧ください。

- 階段の昇り降り、段差のある場所で近用部（下部）を使用しますと、ピントが合いにくく危険です。
- 運転や操縦には遠くから近くまであらゆる条件の視野が必要です。レンズに慣れてからにしてください。

禁止

- 遠近両用（中間重視）の累進屈折力レンズは運転や操縦には絶対に使用しないでください。

中近

図のような視線の使い方で、中間距離・近くを見ることができます



中間距離を見る時

レンズの中心部及び、中心部近辺で見てください。
あごを上下させて、はっきり見えるところを探してください。

近くを見る時

自然に視線を下げ、レンズの下部で見てください。
文字を読むときは視線はそのままで、 頭を左右に動かしてご覧ください。

- 室内でも階段の昇り降り、段差のある場所ではピントが合いにくいので、使用にはご注意ください。

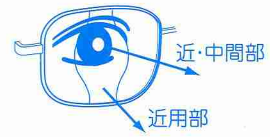
近用ワイド

図のような視線の使い方で、中間距離・近くを見ることができます



近・中間距離を見る時

レンズの中心部で見てください。



近くを見る時

レンズの下部で見てください。